

史跡米子城跡整備事業スケジュール (案)

別紙3

2018/6 文化振興課

既指定地

地区	短期					中期					長期					
	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	7年次	8年次	9年次	10年次	11年次	12年次	13年次	14年次	15年次	
本丸			・石垣調査	・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・報告書作成 ・基本設計	・詳細発掘調査	・詳細発掘調査	・実施設計	・整備工事						
山腹	全体	・第1期基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査	・第1期報告書作成	・第2期基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査	・第2期報告書作成	・第3期基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査	・第3期報告書作成 ・基本設計
	登り石垣		・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査 ・石垣調査	・報告書作成 ・基本設計	・実施設計	・整備復元工事	・整備復元工事								
	堅堀	・調査報告書作成 ・樹木調査 ・支障木伐採	・基本設計	・実施設計	・整備工事											
	八幡台						・基本設計 ・遺構調査	・実施設計	・整備工事							
	水手郭						・基本設計 ・遺構調査	・実施設計	・整備工事							
内膳丸		・樹木調査	・支障木伐採	・石垣調査	・遺構確認調査	・報告書作成 ・基本設計	・実施設計	・整備工事								
二の丸	郭	・樹木調査 ・支障木伐採	・支障木伐採	・支障木伐採	・支障木伐採		・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・庭球場撤去	・遺構確認調査	・報告書作成	・実施設計	・整備工事			
	表・裏中御門		・樹木調査 ・支障木伐採	・支障木伐採		・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査 ・石垣調査	・報告書作成	・実施設計	・整備工事						
	小原家長屋門		・基本設計 ・建物調査	・報告書作成	・実施設計	・移築整備工事										
	枳形虎口		・樹木調査 ・支障木伐採	・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・遺構確認調査 ・石垣調査	整備に伴う発掘調査報告書作成	・実施設計	・整備工事							
	高石垣		・石垣調査	・基本設計 ・石垣調査報告書作成	・実施設計	・整備工事	・整備工事	・整備工事								
調査など	・自然環境調査 ・樹木調査	・植生調査														
史・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	・資料調査	
樹木管理	・実施設計 ・伐採業務	・実施設計 ・伐採業務	・実施設計 ・伐採業務													
全体	整備基本計画策定	・基本設計	・実施設計 ・整備工事に伴う遺構確認調査	・園路整備	・園路整備 ・サイン類改修	・整備工事	・整備工事	・整備工事	・整備工事	植栽、その他サイン類整備						
ガイダンス施設				・基本設計	・実施設計	・整備工事										

追加指定地

地区	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	7年次	8年次	9年次	10年次	11年次	12年次	13年次	14年次	15年次
三の丸	・方針策定 ・基礎資料収集	追加指定申請	民有地買い上げ	グラウンド撤去	・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・詳細発掘調査	・詳細発掘調査	・詳細発掘調査	・実施設計	・整備工事				
深浦			・方針策定 ・基礎資料収集	追加指定申請	民有地買い上げ	・基本設計 ・遺構確認調査	・遺構確認調査	・詳細発掘調査	・詳細発掘調査	・実施設計	・整備工事				
出山				・方針策定 ・基礎資料収集	追加指定申請	民有地買い上げ	・基本設計 ・遺構確認調査	・詳細発掘調査	・実施設計	・整備工事					
飯山									・方針策定 ・基礎資料収集	追加指定申請	民有地買い上げ	・基本設計 ・遺構確認調査	・詳細発掘調査	・実施設計	・整備工事
清洞寺跡		・基本設計 ・遺構確認調査	・詳細発掘調査	・実施設計	・整備工事										

■来訪者増加による影響

天守台は土系硬化舗装により整備されているが、中海・米子市街地・弓ヶ浜・日本海を望む北東角では、来訪者が集中することから土系硬化舗装の破損や表土の流出や裸地化が顕著となっている。また石階段における石材の欠落、踏面での土系硬化舗装の破損箇所も一部では見られる。

このような状況は、遺構面の損傷、雨水排水の停滞、天端石の欠落、裸地化箇所の水みち化など遺構の破損につながるとともに、来訪者のつまづきや転倒の要因となるなど、安全性確保に支障をきたしている。

○土系硬化舗装の破損



土系硬化舗装の破損部
・破損部に段差が生じている。



土系硬化舗装の破損部
・破損部の土壌が固結しすべりやすくなっている。



土系硬化舗装の破損部
・欠損部の土壌が固結し雨水排水に支障をきたしている。

○表土の流出・裸地化



遺構保護土の流出
・来訪者が集中する石垣天端際の構保護土が流出し、石垣の保存に支障をきたす恐れがある。



遺構保護土の流出
・来訪者が集中する箇所の遺構保護土が流出し、石垣天端際にむけてすべりやすくなっている。



石段際の土壌の流出
・石段際を歩く来訪者が多いことから、土壌が流出し、雨水排水の水みちとなり、遺構面の損傷につながる。

○石階段の破損



階段石の欠落と土系硬化舗装の破損



階段石の欠落と土系硬化舗装の破損

○石垣への影響



石垣天端に登るため、石垣背面がえぐれている

○表土の流出と立ち入り制限措置の参考例(史跡竹田城跡)



見学者の急増により表土が固結し裸地化した。(平成 25 年)



立ち入り制限措置により表土に植生が回復した。(平成 28 年)

○石階段補修の参考例(史跡竹田城跡)



整備前

整備後



整備前

整備後

■遺構の顕在化

○阻害要因の除去

- ・ 史跡米子城跡の本質的価値を構成する縄張りや石垣遺構など、特徴ある箇所が樹木や施設などにより阻害され、認識しづらくなっている。



二の丸虎口が植栽と構造物により認識できない



植栽により二の丸虎口石垣のシノギ角が認識できない。



落葉時にシノギ角が樹木の間から見える。



二の丸枡形石垣前面のサイン施設



曲線状の園路と植栽により本丸枡形が認識しづらい



○城郭遺構（土木施設）



横堀（史跡烏帽子形城跡）



遺構表示柱（同左）



遺構の説明板（同左）



土塁（史跡湯築城跡）



土塁（同左）



遺構の説明板（同左）

■斜面保護

史跡米子城跡の湊山と飯山の一部は、「土砂災害特別警戒区域」に指定されており、これまで市史跡期間から急傾斜地崩壊防止工事や法面崩壊防止工事が実施されてきた。

近年では、平成 29 年 1 月から 2 月にかけて発生した豪雪の影響、倒木などによる湊山南西法面で大規模な崩落が発生した。

史跡米子城跡を形づくる湊山、飯山の自然災害への対策検討にむけては、地質構造と地盤特性を把握し、中長期的な取り組みが必要である。

○斜面安定工



ノンフレーム工法による斜面補強
(史跡米子城跡 平成 22・23 年)



同左：平成 30 年 5 月



ノンフレーム工法による斜面補強
(史跡津和野城跡 平成 28 年)



ノンフレーム工法による斜面補強
(史跡新宮城跡 平成 23 年)



同左：補強材(ロックボルト)と、
高強度ネット斜面補強



同左：平成 24 年 6 月

○斜面保護工



ヤシ繊維ネットに斜面保護(特別史跡 一乗谷朝倉氏遺跡)
・平成 16 年 7 月の福井豪雨により被災しその復旧工事。



植生土嚢による斜面保護
(特別史跡肥前名護屋城跡)

○石垣基盤の保護



石垣裾の基盤の流出 (史跡有子山城跡)



同左：植生シートによる基盤の保護
+ 落石防止ネット



同上



同上



石垣裾の基盤のオーバーハング
(史跡有子山城跡)



同左：植生土嚢とネット状フトンカゴによる基盤の保護

○災害復旧



大雪による倒木被害
(史跡津和野城跡：平成 28 年 1 月)



同左



同左



平成 25 年の豪雨災害後の状況
(史跡津和野城跡)



同左：ヤシ繊維ネットと植生土嚢
(ヤシ繊維ネットの内側) による
斜面保護(平成 27 年度)



同左：平成 30 年 5 月の状況



同上：石垣積み替え後の状況



同上：石垣積み替え後の前面の
植生土嚢 (ヤシ繊維ネット内部)

○排水対策



雨水排水の流速低下と分散を目的とした袋型フトンカゴ
平成 27 年度 (史跡津和野城跡：平成 25 年の豪雨災害復旧工事)



同左：平成 30 年 5 月の状況

○井戸跡整備



井戸跡整備（特別史跡肥前名護屋城跡）



同左



同左：遺構説明板

○遺構の保存活用のための施設



木製階段・見学デッキ（史跡堀越城跡）



同左の見学デッキ（堀跡などを望む）



木製階段（史跡新宮城跡）



木製階段（史跡金沢城跡）



見学デッキ（史跡金沢城跡）



木製階段（史跡竹田城跡）



踏圧防止用の芝生保護マットの敷設
（史跡湯築城跡）



同左

■ 復元整備計画案

1. 三の丸【内郭3ゾーン】

- 平成 29 年 3 月策定の「史跡米子城跡保存活用計画」に基づき、発掘調査で確認された往時の遺構を顕在化する平面表示整備等を行うとともに縄張りに沿った新たな動線を生み出す。
- 中心市街地での貴重な空間として広場としての機能（憩いの空間、防災拠点等）を確保する。
- 整備に伴い広場名を「三の丸広場」等の歴史的名称へ変更する。
- 長期的な整備を考慮し、市民が利活用できる空間を常に確保し、段階的な整備を行う。
- トイレ、車寄せなどの便益施設の設置。

三の丸整備事例



史跡金沢城跡 三の丸広場



三の丸安らぎ広場（松山城・愛媛県）



芝生広場（松江城二の丸下の段）

2. 二の丸【内郭2ゾーン】

- 平成 29 年 3 月策定の「史跡米子城跡保存活用計画」に基づき、発掘調査で確認された往時の遺構を顕在化する平面表示整備等を行うとともに縄張りに沿った新たな動線を生み出す
- 城下町への眺望の確保、高石垣の顕在化を行い、城主御殿跡のイメージを確保する。
整備に伴い広場名を「二の丸御殿跡広場」等の歴史的名称へ変更する。
- 既存の公衆トイレは改修
- 土塀、櫓の復元整備

二の丸整備事例



二の丸御殿の平面表示例（岡山城）



トイレ付ガイダンス施設の例（小牧山城・岐阜県）



二重櫓の復元例（松江城）



土塀の復元例（松江城・島根県）

3. 登り石垣【内郭1ゾーン】

- 遠見櫓までの遺構発掘調査及び、検出遺構の顕在化
- 石仏を移設し、登り石垣を阻害しない動線を確保する。
- 遺構保護のための土系舗装、排水路の整備
- 調査終了後、石垣の積み直し。

登り石垣整備事例



登り石垣整備事例（彦根城跡・滋賀県）



登り石垣整備事例（松山城・愛媛県）

4. 豎堀【内郭1ゾーン】

- 遺構発掘調査及び、検出遺構の顕在化
- 排水路の整備、蛇籠などによる防災、安全対策。
- 遺構保護のための土系舗装、危険木伐採
- 安全面と遺構保護のために木道、木製階段による見学路の設置



木製階段（金沢城・石川県）



遺構保護のための木製デッキ（小牧山城・岐阜県）

5. 深浦【内郭3ゾーン】

- 遺構発掘調査及び、検出遺構の顕在化
- 米子彫刻ロードの一角として駅前からの散策路としての整備。
- 深浦湊、御船手郭の復元
- 中海遊覧船の深浦郭への接岸、城下町観光とセットで活用

深浦整備事例



新宮城整備状況（和歌山県）

6. 内堀【内郭3ゾーン】

- 遺構発掘調査及び、検出遺構の顕在化（石垣など）
- 平面表示（カラー舗装など）

内堀整備事例



史跡伊予松山城内堀



史跡伊予松山城三の丸広場と内堀



史跡小牧山城跡内堀

3. 環境整備計画案

内郭ゾーン…城郭遺構などを実感する動線設定

- 米子城跡の本質的価値である石垣、堀などの遺構や縄張りの配置などについて楽しみながら学べる散策動線を設定する。(標準コース、石垣堪能コースなど)
- 史跡内の見学ポイントを、絵図と現地を対照し江戸時代の道を通りながら巡ることで城郭の構造を知り、石垣の構築技法などを観察し、楽しむ探索ルートを設定する。



石垣めぐりコース解説版（金沢城・石川県）



石垣復元展示（金沢城・石川県）



階段整備事例（松江城・島根県）



本丸東屋整備事例（月山富田城跡・島根県）

総構えゾーン…城跡と城下町全体の回遊性を生む動線整備

- 駅前から城下町、城跡まで流れのある整備・活用を検討し、加茂川地蔵や出雲街道等も含め回遊性の向上を図る。
- 駅から城跡までの動線を設定し、キャスルストリートなどの愛称をつける。
- 市街地内の史跡を巡る観光コースの設定
- 加茂川～中海遊覧による海から眺める米子跡観光コースの設定。



ガイダンス施設整備事例（三原城・広島県）



ガイダンス施設整備事例（安芸国分寺・広島県）

史跡米子城跡 ガイダンス施設整備例

■整備事業計画案

■日常的な維持管理	
維持管理	・見回り、清掃、排水管理、樹木管理（支障木の剪定、伐採）
観測・調査	・石垣カルテの追加、更新（短期事業で石垣カルテを作成） ・石垣変状箇所の観測
■短期事業計画	
遺構整備	・表土の保護 →表土の流出防止、補充、植生の回復 ・石垣現状保護 →支障木の伐採、石垣崩壊部の保護（登り石垣、水手御門下郭の石垣、二の丸 枅形石垣） ・石垣保存修理 →間詰め石補充 ・遺構の顕在化 →縄張り、曲輪、石垣、塹堀、井戸跡等
安全対策	・石垣落石防止ネットの設置 ・立ち入り制限区域の設定 ・石垣基盤の保護
環境整備	・動線整備 →石段補修、土系硬化舗装補修 ・見学施設整備 →塹堀への見学階段、デッキ設置 ・サイン整備 ・樹木の維持管理 ・老朽化施設の撤去、更新
各種調査	・石垣カルテの作成 →作成した石垣カルテは日常的な維持管理による追加、更新を図り、情報を蓄積させる。 ・石垣基礎資料（3次元測量）の作成 ・遺構確認調査 ・文献、史料調査
■中長期事業計画	
遺構整備	・石垣保存修理 ・斜面安定工（地質調査含む） ・遺構復元整備 →登り石垣、建物遺構整備
環境整備	・ガイダンス施設の設置 ・トイレの整備（※短期とするか確認）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場の整備 ・ 多目的広場の整備 ・ 樹木の維持管理
各種調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公有地化にむけた取り組み ・ 遺構確認調査 ・ 文献、史料調査

追加資料 1



別紙 22P トイレ付ガイダンス施設の例
(長浜城跡・静岡県)



別紙 23P 遺構保護の木道及び木製階段の例
(長浜城跡・静岡県)

史跡米子城跡整備基本計画 目 次（案）

第1章 計画策定の経緯と目的

『史跡米子城跡整備基本計画』を策定するに至った経緯と目的、計画策定にあたっての体制、関連計画との関係、基本的な考え方

第1節 計画策定の経緯
第2節 計画策定の目的等
1 計画策定の背景
2 計画策定の目的
3 計画の構成
4 計画の対象範囲
第3節 上位・関連計画
第4節 整備検討委員会の設置と経過

第2章 米子城跡を取り巻く環境

『史跡米子城跡保存活用計画』第2章から抜粋

第1節 米子市の市勢
第2節 自然的環境
第3節 歴史的環境
1 時代概説
2 周辺の主な城館遺跡
第4節 社会的環境
1 土地利用と景観
2 交通
3 文化観光資源の分布状況
4 法的規制の状況

第3章 米子城の概要

『史跡米子城跡保存活用計画』第3章から抜粋

第1節 米子城の地理的環境
第2節 米子城の歴史
第3節 米子城跡の縄張り
第4節 これまでの調査概要

第4章 指定状況

『史跡米子城跡保存活用計画』第4章から抜粋

第1節 史跡指定に至る経緯
第2節 指定の状況
1 指定告示及び指定理由

2	指定説明
第3節	指定地の状況
1	土地等の所有関係
2	管理団体の指定
3	公有化の経緯

第5章 史跡の現状と課題

『史跡米子城跡保存活用計画』第5・6章の再整理

第1節	史跡等の公開活用のための諸条件の把握
1	史跡の利用状況
2	地域住民、来訪者の要望
3	課題の整理
第2節	広域関連整備計画

以降、史跡米子城跡の整備に向けた考え方や具体的な整備計画を記載

第6章 整備の理念と基本方針

第1節	整備の理念（目標）
第2節	整備の基本方針
1	調査研究
2	保存・活用（ハード事業）
3	公開・活用（ソフト事業）
4	体制整備

第7章 整備基本計画

第1節	ゾーニング計画
第2節	整備事業に必要となる調査研究の計画
第3節	歴史的建造物修復、移設計画
第4節	保存整備計画
第5節	活用整備計画
1	動線計画
2	遺構表現計画
3	修景及び植栽計画
4	案内・解説施設に関する計画
5	管理施設・便益施設に関する計画
6	公開・活用に関する計画
第6節	体制整備計画

第8章 事業計画

第1節	事業計画
第2節	事業経費

第9章 完成予想図

完成予想図
-------	-------

※参考文献

附編 関係資料

資料1 文化財保護に係る関連法令

資料2 米子市指定文化財一覧